



佐織中だより

～ 多様な「幸せ」実現 ～

愛西市立佐織中学校

第37号

令和7年2月21日

(発行者) 佐古 達哉

♪ 最後の「復習テスト」

先週の木・金曜日は、1・2年生にとって今年度最後の「第4回 復習テスト」がありました。今年度の勉強のまとめとして、自分なりの精一杯の成果を出そうと懸命に取り組む様子がみられました。ちなみに公立一般検査目前の3年生は「卒業テスト」を実施し、高校進学に向けてそれぞれの準備になるよう取り組みました。



今回で今年度の定期テストは終了となりますが、ここで見つかった課題や弱点を新年度までにしっかりと克服して、新たな学年に自信をもってステップアップできるよう、根気よくがんばってほしいと思います。

♪ 今年度最後の「朝礼」

今週月曜日には、今年度最後の「朝礼」を実施しました。上記テストについても同様ですが、この時期になると、いろいろなことに「今年度最後」という言葉が付くようになり、今年度の学校生活が締めくくりに向かっていることを実感せずにはいられません。

朝礼の最初には、吹奏楽部が冬に取り組んでいる「アンサンブル」や「ソロコンテスト」の表彰をたくさん披露しました。さらに、先日の「学校だより」で紹介をした今年度の「旗手」も紹介をしました。この時に、今年度旗手になる3人に、昨年度旗手を務めた先輩3人からアドバイスをしてもらおう場を設けました。後輩を思いやる温かい言葉、そして固い握手が交わされ、みんなに見守られながらしっかりと佐織中の「伝統」を引き継いでくれました。



私からの話では、1・2年生に協力をしてもらった「3年生のかっこよかったところ・素敵だったところアンケート」の回答をみんなで確認し、3年生の最高学年としてのがんばりを振り返りました。主な回答について以下に掲載をしますが、後輩たちの回答からは3年生の頑張り・長所がたくさん伝わってきて、改めて3年生の子たちの偉大さを感じることができました。

【3年生のかっこよかったところ・素敵だったところ(1・2年アンケートより)】

<学校生活について>

- 1年生を引っ張っていったくれた事!!
- 1、2年生を体育祭や部活動でまとめてくれていた。
- どんな時も他学年を引っ張っていたところがかっこよかった。
- のりがいい。
- わからないことを優しくわかりやすく教えてくれたり部活に入っただけの時に話しかけてくれたりして仲良くしてくれる。
- 後輩を気遣っていたり、行事の時に引っ張ってくれたりしたところが3年生らしくて素敵だと思った
- 佐織中の最高学年として、1年生・2年生を引っ張っていたところ。
- 取り組み方が本気。
- 受験に向けて一生懸命に勉強をしているところをカッコいいと思いました。部活に入りたての時いろんなことを積極的に教えてくれてとても助かったことを覚えています。
- 全てのことを全力で手を抜かず最後まで諦めずにやり遂げているのがかっこよくてそんなところに憧れました。
- 何事にも真剣に取り組んでいたこと。
- 学校を引っ張っていく姿が素敵だった。
- 元気で明るいところや、誰とでも仲良くできるところ。
- 個性がある。
- 最高学年として頑張ってくれたことです。
- いつも明るくて、みんなを引っ張れるところ。
- 物事を真剣に取り組む姿。
- 先輩としてしっかり行動しているところ。
- 相談乗ってくれた。悩みについてのアドバイスをもらえた!
- 朝礼の時にはやく座って静かに待っている姿がかっこいいな、さすがだなと感じた。

<学校祭・部活動について>

- わかりやすくダンスを教えてくれたこと。元気がいいこと。
- 学校祭でリーダーが率先して指示を出していたこと。
- 学校祭で1、2年生をまとめていたところ。
- 1年生と2年生を引っ張っていったカッコよかった。部活の最後の大会では、最後まで諦めず一生懸命に走っていてカッコよかった。
- 学校祭で仕切る姿、何事にも率先して取り組む姿。
- 学校祭で中心となって、学校祭を盛り上げてくれたりダンスを考えたりしてくれたこと。
- 体育祭などで楽しく接してくれて素敵でした!入学した時に困っているとき助けてくれた時カッコ良かったです!
- 体育祭のダンスが3年生はキレイでカッコよかった。
- 体育祭のダンスでテキパキ指示出していたのが、カッコよかった。部活で真面目にやっていたのがカッコ

よかった。

- 体育祭のリレーで速かったこと。
- 体育祭の応援でみんなより声を出してチームを引っ張ってくれたことがかっこよかった。
- 体育祭の時に、みんなをまとめてくれたところ。
- 体育祭の時優しく教えてくれた。
- 朝礼や給食の時に 1、2 年生より早く座ったら静かに待っていたところが素敵だと思いました。
- 学校祭で自分の仕事を一生懸命頑張っていたこと。
- 部活動のときに分からなかったことをしっかり教えてくれたこと。
- 部活の先輩は、一・二年生以上に練習を頑張っていたこと。
- 部活でリズムわからないところを優しく教えてくれたこと。夏のコンクールの演奏。学校祭でみんなを仕切っていたところ。学校内で会ったら笑顔で声かけてくれたこと。相談とか聞いてくれたこと。先輩の全部がかっこよくてだいすきですー！！！！

恒例の「先生方からのお話」では、3 年主任の堀先生が今年度のラストとして話をしました。ご自身の「推し活」を通じて感じた「思いを聞いてもらうことの大切さ」について、思いを込めて話していただきました。

今年度の朝礼から新たに設けた「先生方からのお話」については、同じ「先生」といっても一人一人性格・興味関心・生活スタイルには違いがあり、多様な先生たちが自分たちを応援してくれていることが伝わっていれば嬉しく思います。そして、人にはいろいろな生き方があってよく、どうしても閉鎖的になりがちな「学校」という場で、ほんの少しでも「生きやすさ」を子どもたちが感じる機会になっていれればと願います。

中学校生活最後の朝礼を終えた 3 年生は、公立高校の一般受検がいよいよ来週に迫っています。3 年生の残り少ない学校生活をみんなが「幸せ」に締めくくれるよう、全校みんなで応援しています！

